

あわじしちふくじん まんぷくじ
淡路七福神 万福寺

所在地：南あわじ市 賀集鍛冶屋



万福寺の境内 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

淡路島の風土のなか、七福神信仰は素朴で厚い信仰を集めてきました。淡路七福神霊場の1つである万福寺には、恵比酒神が祀られています。

万福寺は、770年から781年にかけて、淳仁天皇の御陵と御母当麻夫人の墓守を勤める僧侶の宿坊として創草されました。1394年以降に、賀集地区に館を構えた賀集氏がお堂を再興し、御陵の安穩と民衆の安泰を祈念する寺院として今日に継承されてきました。特に、大日如来像が二対合祀する須弥壇は、非常に貴重な様式です。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - ✓ 歴史が作りだす景観
 - 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路島南IC下車、県道31号線、県道76号線を南下。車で約20分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図